



### ■ 初サークル参加者タイプ ■

初サークル参加ともなればとにかくにも新刊と設営用品の手配搬入とセッティングで精一杯、自分たちのことは後回しにした結果、開会后気がつけば朝食も摂っていなかった、ということも珍しくない。特にサークルスペースにじっとしていると、配置場所によってはかなり寒いので、場合によっては一般参加者以上にしっかりした防寒が必要となる。

#### ■ 必要装備 ■

薄手の保温下着・携帯用座布団・ひざかけやストール・踵まで入るタイプの保温スリッパ・薄手のラバー引きグローブ・カイロ・おやつや軽食とポットに入れた熱い飲物・

#### ■ 一言アドバイス ■

忙しくても暇でも、意識的に休憩時間を作ってスペースを離れ、トイレや食事、軽く歩くなどのリフレッシュをしよう。床にただんだダンボールを敷いてその上に立つと足元の冷えをかなり低減できる。



### ■ 初コスプレ参加者タイプ ■

コミケットでコスプレをすることに特別な意味や思い入れを抱く参加者も少なくないが、冬コミはかなり寒い時期なので、薄着に見えても保温性の高い、高機能な防寒グッズをフル活用しよう。また、体温を奪われやすい格好に加え、トイレのことを考えて飲食をひかえ過ぎると体調を崩しやすくなるため、場の雰囲気にも飲まれずに適宜休憩をとって、エネルギー補給と上着で、身体を温めよう。

夕方は暗くなるのも早く、急激に気温が下がる。思った以上に疲労が蓄積している中で、さらに更衣室待ちにかなりの時間がかかるなど、負担が大きいため、コミケットでのコスプレ経験の少ない参加者は、早め早めの撤収を心がけたほうがよい。

#### ■ 必要装備 ■

軽量薄手の機能性アンダーウェア・グランドコートなど全身覆える防寒具・鍵付きキャリーバッグ・温感クリーム等・手袋/イヤマフ/マフラー/カイロなどの補助防寒具・行動食とポットに入れた熱い飲物・貴重品入れのミニバッグ

#### ■ 一言アドバイス ■

休憩がてら、会場内の様々な場所を歩いてみよう。特にホール内のサークル参加者はホールにコスプレ参加者が来るととても嬉しいのだ！

持ち物についてのより詳細なリストは→

冬コミ用持物リスト [comi-navi.com](http://comi-navi.com)の『過去の記事など』コーナーより。



## ●冬は一番薄い服が一番暖かいという話

どんな参加者であっても、冬コミの会場に来るからには最低限これだけは用意してくるべき最も基本的な装備というものがある。それが下着（アンダーウェア）と、靴下だ。

防寒着といえば暖かい上着（アウター）を考えるかもしれないが、屋外と屋内を頻繁に移動したり、歩き回ったり待機したりを繰り返すコミケットのような環境では、本当に大切な防寒着は外気や雨に触れるアウターよりも、肌に触れるインナーなのだ。むしろインナーでしっかりと防寒を整え、アウターは雨や風を防ぎ、体温を調整しながら着たり脱いだりするのが正解と言ってもよい。

インナーに求められる機能は肌に残さず、ドライな状態を保つことである。インナーが汗（や雨）で湿った状態になると、身体から熱が奪われやすくなり、少しの温度低下でも身体が冷えてしまう。これはアウターをいくら厚くしても防げないどころか、過剰に防寒性能の高いアウターは会場のホール内や電車内といった少し暑い空間に入ったり、急いで歩くといった行動を取っただけで暑くなって汗を多量にかいてしまうことになり、寒面からはむしろ逆効果である。では、具体的にどんなものが良いのだろうか？

保温アンダーは身体に密着するものが動きを阻害しないので望ましい。また、腰下までの裾が長いものが、立ったり座ったりというコミケットで頻繁に行う動作を繰り返しても腰が露出しないのでオススメだ。

ちなみに、この手のインナーは、より薄く、よりしなやかで、より身体にフィットし、そしてよりお値段の高いものほど高性能という傾向にあるので、良ければ参考にして欲しい。

